

東京ニューモデルショー 2018

4月3日～4日に東京都立産業貿易センター台東館にて毎年恒例の森正の東京ニューモデルショー2018を開催しました。当日はご多忙の中、お越しいただきましたことに深く御礼を申し上げます。

本展示会では森正の技術と有する希少な材料を使った限定商品、現在のニーズに対応した新型唐木仏壇、デザイン・機能が魅力の新仏壇と需要の高まる上置仏壇の新作を中心に構成しました。好評のみかけ塗り位牌をはじめ、新たな伝統型位牌のラインナップも充実しました。以下、一部会場風景と共に新商品をご紹介します。是非ご覧いただき、今期の森正を感じていただけますと幸いです。



コンパクトなサイズで将来上置として使用できる「花祭」、町田デザイナーによる伝統型を現代風にアレンジした「十六夜」、内襖を彩る浮園塗をカスタムできる「奉安」や、片岡デザイナーによる伝統型のバランスをそのままにシンプルに仕上げた「揚羽」など今のニーズに対応した唐木仏壇の新作がラインナップしました。



Made in 旭川の最新作「レオーネ」が大ヒット！将来上置仏壇として使用することを前提とした2WAYスタイルと安置場所を選ばないスリムモデルが注目を浴びました。また、ロングセラー「カシオペア」をアップデイトした「カシオペアDX」も人気でした。



【レオーネ】
1200・メープル



【奉安・ほうあん-】
18号・本黒丹

【十六夜・いざよい-】
20号・紫丹系

【揚羽・あげは-】
16号・紫丹系



【華蓮-かれん-】
18号上置・紫丹系

ハイブリッドKARAKAI

昨年秋の大ヒットモデル「桜吹雪」「華蓮」の上置モデルが新登場。共に現代の住空間に違和感なくマッチしつつも唐木仏壇の荘厳感を残したデザイナーズモデルとなっています。



【桜吹雪-さくらふぶき-】
18号上置・紫丹系



【リブル】
18号上置・ウォールナット

10機種以上の新商品を投入した上置コーナー。Made in 旭川のパーフェクトな新商品「リブル」が大ヒットとなりました。ロングセラー「善」のDNAを引き継ぐ「デージー」も人気で高受注商品となりました。



【デージー】
25号上置・ウォールナット

人気のみかけ塗り位牌や、輪島塗位牌、都市型銘木位牌、3D写真を入れることができるクリスタル位牌など、オリジナル商材を全て展示しました。天然木を使用し、日本カシュの漆で仕上げ、金沢の本金粉で加飾を施した「プレミアム仕様」の伝統型位牌が新たに14種登場し、デザイン・価格・サイズの全方位をカバーする位牌のラインナップが完成しました。